



アストル・ピアソラ没後30th Anniversary

NAOTO's

ピアソラへのオマージュ

Homage to Piazzolla

NAOTO (バイオリン)

遠山哲朗 (ギター)

齋藤たかし (ドラム)

m.s.t. [持山翔子 (ピアノ)、小山尚希 (ベース)]

クラシックからポップスまでジャンルにとらわれない音楽センス、時に魅せるアクリルパティックな演奏スタイルなど華麗なパフォーマンスで人気のバイオリニスト、NAOTOが没後30年を迎えるアストル・ピアソラのアニバーサリー企画をプロデュース!ピアソラの名曲からNAOTOオリジナル曲まで多彩なプログラムをお届けいたします。

ヤマハホールの極上の音響空間で、NAOTO率いるジャンル・レスなスペシャルメンバーとの熱演をどうぞお楽しみに!

A.ピアソラ/  
ブエノスアイレスの冬  
ミケランジェロ70  
エスクアロ (鮫)  
リベルタンゴ  
オブリビオン

NAOTO/  
HIRUKAZE  
Sunny Side Love  
小松亮太&鳥山雄司/Starneon

ほか

2022/ **1/6** (木) 14:00開演(13:30開場) **ヤマハホール** 〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

2021/11/13(土)前売開始

チケット料金(全席指定) **5,000円**

チケット取扱い

チケットぴあ <https://pia.jp/t/> [Pコード:206-748] 0570-02-9999

(※チケットぴあ電話予約サービスは2021年末で終了)

ヤマハ銀座ビルインフォメーションカウンター(ヤマハ銀座ビル1階)

主催/ヤマハ株式会社

お問合せ

ヤマハ銀座ビルインフォメーション 03-3572-3171

(11:00~18:30/火曜定休 ※但し緊急事態宣言に基づく臨時休業の可能性有)

※お電話でのチケットのご予約は承っておりません。

※政府のイベント人数制限方針により、販売席数が変動する可能性があります。予めご了承ください。

※都合により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※未成年者のご入場はご遠慮いただいております。

※チケット料金には消費税が含まれております。





### NAOTO (バイオリン)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。クラシックからポップスまでジャンルにとらわれない音楽センス、ブリッジをしながらのアクロバティックな演奏など華麗なパフォーマンスで人気を博す。ドラマ「のだめカンタービレ」では、オーケストラの選考、吹き替え演奏、楽曲提供、そしてドラマに役者としてゲスト出演し、一躍注目を集めた。2005年に、EPICレコードよりメジャーデビュー。2017年には、自身のレーベルを立ち上げ、2019年に通算9枚目の「Polyvalent」を発売。デビュー15周年を迎えた2020年には、配信シングル「Shining」「Stay With Me」を同時リリース。2021年には、デビュー15周年を記念して、東京・Bunkamuraオーチャードホールにて開催された「NAOTO 15th Anniversary Live -The New Black-」のライブDVDを発売。アーティストからの信頼も厚く、近年では、宇都宮隆、大黒摩季、世良公則、谷村新司、A.I. 柚希礼音、押尾コータロー、DEPAPEPEなどと共演。2019年9月、ボルノグラフィティのデビュー20周年東京ドーム公演にシークレットゲストとして出演。SNS上で話題になりTwitterトレンドで世界第1位になる。Shick「ハイドロ5カスタムコンフォート」のスペシャルムービーに出演、250万回再生を突破した。作曲家として、NHK「スタジオパークからこんにちは」を始めとするテレビ番組やたくさんのCM、劇団TEAM NACSの主宰公演の音楽監督を担当。東日本大震災以降、福島県須賀川市の小中学校を定期的に訪問し、その活動が認められ2015年に須賀川市観光牡丹大使に就任。日本スーパカレー協会広報宣伝担当理事、カレーマイスターの資格取得、ラジオパーソナリティー、テレビ朝日系列「関ジャム完全燃SHOW」「マツコの知らない世界」出演など、活動は多種多彩に渡る。ますます進化を続けるNAOTOにさらなる注目が集まっている。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。クラシックからポップスまでジャンルにとらわれない音楽センス、ブリッジをしながらのアクロバティックな演奏など華麗なパフォーマンスで人気を博す。ドラマ「のだめカンタービレ」では、オーケストラの選考、吹き替え演奏、楽曲提供、そしてドラマに役者としてゲスト出演し、一躍注目を集めた。2005年に、EPICレコードよりメジャーデビュー。2017年には、自身のレーベルを立ち上げ、2019年に通算9枚目の「Polyvalent」を発売。デビュー15周年を迎えた2020年には、配信シングル「Shining」「Stay With Me」を同時リリース。2021年には、デビュー15周年を記念して、東京・Bunkamuraオーチャードホールにて開催された「NAOTO 15th Anniversary Live -The New Black-」のライブDVDを発売。アーティストからの信頼も厚く、近年では、宇都宮隆、大黒摩季、世良公則、谷村新司、A.I. 柚希礼音、押尾コータロー、DEPAPEPEなどと共演。2019年9月、ボルノグラフィティのデビュー20周年東京ドーム公演にシークレットゲストとして出演。SNS上で話題になりTwitterトレンドで世界第1位になる。Shick「ハイドロ5カスタムコンフォート」のスペシャルムービーに出演、250万回再生を突破した。作曲家として、NHK「スタジオパークからこんにちは」を始めとするテレビ番組やたくさんのCM、劇団TEAM NACSの主宰公演の音楽監督を担当。東日本大震災以降、福島県須賀川市の小中学校を定期的に訪問し、その活動が認められ2015年に須賀川市観光牡丹大使に就任。日本スーパカレー協会広報宣伝担当理事、カレーマイスターの資格取得、ラジオパーソナリティー、テレビ朝日系列「関ジャム完全燃SHOW」「マツコの知らない世界」出演など、活動は多種多彩に渡る。ますます進化を続けるNAOTOにさらなる注目が集まっている。



### 遠山哲朗 Tetsuro Toyama (ギター)

東京都出身。高校卒業後バークリー音楽大学に奨学生として入学。2001年同校を卒業。2002年に帰国。その後数多くのアーティストのライブ、レコーディングに参加する他、自身のライブ活動も行っている。(ライブレコーディング参加アーティスト) 松任谷由実、TUBE、上白石萌音、一青窈、華原朋美、城南海、鈴木雅之、池田綾子、CHARA、清木場俊介、GILLE、トータス松本、葉加瀬太郎、菅原紗由理、K、ルヴェルヴェッツ、平原綾香、森山直太郎、川嶋あい、熊木杏里、KOKIA、中村中、川江美奈子、川井郁子、本田美奈子、高嶋ちさ子、MISIA、三村奈々恵、姿月あさと、谷村新司、奥村愛、NAOTO、木原健太郎、古川展生、山本淳一、ウェイウェイ、千織、シン・スンフン、宮本文昭、吉田山田、他(TV参加アーティスト) 松任谷由実、一青窈、他多数(フェイバリット・アーティスト) THE BEATLES、TOTO、LEE RITENOUR、LARRY CARLTON、ERIC JOHNSON、EARL KLUGH、GEORGE BENSON、MARCUS MILLER、VICENTE AMIGO、天野丘、古川昌義、鳥山雄司、渡辺香津美、平原綾香、森山直太郎、MISIA、他多数



### 齋藤たかし Takashi Saito (ドラム)

東京藝術大学打楽器科卒業。クラシックで培った確かなテクニックと表現力を基に、ロックからクラシックまで様々なジャンルでのツアー、ライブ、セッション、レコーディングドラマーとして活躍。参加した代表的なアーティストにPorno Graffitti、HYDE、Every Little Thing、平原綾香、一青窈、矢井田瞳、森口博子、菊池桃子、花\*花、林部智史、東儀秀樹、宇崎竜童、故・前田憲男、NHK交響楽団など、他多数。DTMにも対応し、セルフレコーディングのクオリティにも高い評価を得る。後進の育成にも当たっており昭和音楽大学、国立音楽院、精華女子高等学校吹奏楽部などを指導。ドラムで音楽を駆け抜ける。



### m.s.t.

#### 持山翔子 Shoko Mochiyama (ピアノ)

ヤマハ音楽教室にて4歳からピアノ、6歳からエレクトーン、作曲を始める。作編曲家として数多くのアーティストの楽曲やCM、映像音楽などの制作に携わる傍ら、幅広いプレイスタイルで様々なライブやレコーディング、テレビ収録に参加。ベーシスト小山尚希氏とのインストユニット『m.s.t.』では“～景色に音を～”をコンセプトに多様な編成で活動し、これまでに7枚のアルバムをリリース。2019年より竹澤汀(ex.Ghose house)×m.s.t.のプロジェクト『Cinématographe』を本格始動。

#### 小山尚希 Naoki Koyama (ベース)

桐朋学園大学音楽学部ディプロマ・コースコントラバス科修了。コントラバスを池松宏氏、吉田秀氏に師事。エレキベースを宮下智氏に師事。二刀流を武器に、ジャンルを問わず様々なアーティストから評価され、ライブだけでなくドラマ、アニメ、ゲームなどのレコーディングや音楽制作にも関わっている。『m.s.t.』では、アンサンブルの基盤を担う音楽監督を務めている。



## ヤマハホール YAMAHA HALL

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14  
03-3572-3139(10:00~18:00/ 平日のみ)  
<https://www.yamahamusic.jp/shop/ginza/hall.html>

- 東京メトロ銀座線/丸ノ内線/日比谷線「銀座」駅A3出口より徒歩4分
- 都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分
- JR線「新橋」駅より徒歩7分

ヤマハホール公式 Facebookページ  
<https://www.facebook.com/yamahahall>

Facebook Like button and QR code.

